

自衛消防技術審査会行動概要（2号消火栓）

| 指揮者 | 1 番員 |
|--|---|
| 事前準備・事前点検ホースを準備、確認する。（備え付けホースを設置） （前の隊が終了後係員の指示で実施） | |
| ヘルメット及び手袋を、完全着装する。 （懐中電灯、消火器は事前に準備してあります。） | |
| 自衛消防隊名紹介（椅子の横の立ち右手を挙げて返事をした後着席する） | |
| 着席状況を確認し、係員が自動火災報知設備のベル（模擬ベル）を鳴動させる。 <u>（総合タイム測定開始）</u> | |
| 自火報の鳴動音に反応し、受信盤の確認に行く。 「自火報鳴動」 | |
| 自火報の受信盤の近くへ行き、火災表示窓を指差し 呼称する。 「〇階で火災表示」 | 指揮者の火災表示確認に応答 「〇階で火災表示」 |
| 防災センターを出る前に着装状態を確認する。 「服装点検」 「ヘルメットよし、手袋よし、足元よし」 | |
| 1 番員に現場確認を指示する。 「1 番員は現場を確認せよ」 | 指揮者の指示に応答し、懐中電灯（点灯させる）及び消火器を搬送し、出火室へ至る。 「よし」 「懐中電灯よし、点灯よし、消火器よし」 |
| 1 番員に指示後、非常放送設備で館内に放送する。（1 回以上） 「こちらは防災センターです。ただ今〇階で自動火災報知設備が作動しました。自衛消防隊員が現場を確認していますので、次の指示をお待ち下さい。」 | 出火室の入口前（停止線前）に消火器を足元へ置く。 出火室で火災を確認する。 「火災確認」 在館者に対する呼びかけを行いながら通信装置まで至る。 「火事だー。避難してください。」 （2 回以上） |
| 1 番員からの連絡に対応する。 「防災センターです。」 | 指揮者に通信装置で防災センターへ火災の状況を報告する。 「1 番員から防災センター」 「〇階□□で△△が延焼中、避難呼びかけ後、消火器による初期消火を実施、逃げ遅れ、けが人確認中」。 |
| 1 番員の報告に応答する。 「了解」 | 指揮者への報告後、通信装置の近くに置かれている消火器を搬送し、出火室の停止線へ戻る。 |

| | |
|--|--|
| <p>119番通報を実施する。</p> <p>① 所在 ② 火災の状況 ③ 逃げ遅れ・ケガ人の状況を報告する。</p> <p>(消防庁。火事ですか？救急ですか？) 「火事です」 (消防車が向かう住所を教えてください。) 「品川区〇〇〇△丁目△番△号 □□□□会社です。」 (どこで何が燃えていますか？) 「〇階〇〇で、〇△□が燃えています。自衛消防隊により消火活動中です。逃げ遅れ、けが人は確認中です。」 (分かりました、すぐ消防隊が向かいます。)</p> | <p>消火器(2本)を使用し低い姿勢で消火を行うとともに、火災の発生を周知し、避難を呼びかける。</p> <p>「安全ピンよし」、「ノズルよし」、「消火開始」 「火事だー。避難して下さい。」</p> <p>*消火は、標的に向かって噴射を30秒間(15秒×2本)実施すること。 (係員の旗が上がる)</p> |
| <p>119番通報後、非常放送で、館内に避難の呼びかけ等を行う。(1回以上)</p> <p>「こちらは防災センターです。ただ今〇階□□で火災が発生しました。お客様(従業員)は自衛消防隊員の指示に従って避難して下さい。エレベーターは絶対に使用しないで下さい。</p> | |
| <p>出火室の注水の支障とならない位置※に行く。</p> <p>1番員に到着した旨を報告する。 「指揮者到着」 ※1番員の横約2mの位置 この時、停止線を超えないこと。</p> <p>1番員の報告に応答する。 「よし」</p> <p>1番員に屋内消火栓による消火を指示する。 「屋内消火栓による消火」 <u>(指示を実施した時点から消火栓操作タイム測定開始)</u></p> | <p>指揮者の到着に反応する。 「よし」</p> <p>指揮者に消火器による消火が不能であった旨を報告する。 「消火器による消火不能」</p> <p>指揮者の指示に応答する。「よし」</p> |
| | <p>屋内消火栓の位置まで至り、操作を開始する。併せて確認呼称も実施する。</p> <p>① 周囲の安全を確認後、扉を開放する ② バルブを開放する ③ ホースを取り出す</p> <p>「周囲よし、扉開放」 「バルブ解放、バルブよし」 「ホースよし」 ホースを延長する。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>1番員に、停止線手前で止まるよう指示する。 「止まれ」</p> <p>1番員が筒先を構えたら放水はじめるよう指示する。 「放水はじめ」</p> <p>1番員が1つ目の標的を倒した後、適時必要な指示をする。 「右(左)に注水」など ※左右は順不同</p> <p>係員の「放水止め」の指示により、1番員に放水を止めるよう指示する。 「放水止め」</p> | <p>指揮者の指示に応答し、筒先を火点に向ける。 「よし」</p> <p>指揮者の指示に反応し、ノズルの開閉弁を開放して放水する。 「放水はじめ」</p> <p>指揮者の指示に応答し、従う。 「よし」 (2つ目の標的を倒した時点で係員の旗が上がり消火栓操作タイム測定終了) ※左右は順不同 (※2つ目の標的が倒れた後は、係員が節水のため屋内消火栓箱のバルブを閉鎖して水を止める場合がありますが、標的が倒れても放水姿勢の状態です。) 指揮者の放水やめる旨の指示に 「よし」</p> |
| <p>係員の「収め」の指示により、1番員に収めるように指示し、報告位置に集まる。 「収め」 (指揮者が「収め」を指示した時点で係員の旗が上がり総合タイム測定終了)</p> | <p>指揮者の収めに 「よし」</p> |
| <p>報告位置に至る。</p> | |
| <p>整列後、服装点検を実施する。 「服装点検」 1番員に点検した結果を報告させる。 「点検報告」 1番員の報告に反応する。 「よし」</p> | <p>指揮者の号令により、 「ヘルメットよし、手袋よし、足元よし」 指揮者の指示を受け、指揮者に報告する。 「1番員異常なし」</p> |
| <p>1番員を指揮して、退場する。 「そのまま右向け右」 「目標 待機位置 駆け足 進め」</p> | <p>指揮者の指揮のもと、退場する。</p> |